

☆ H23：第31回三木市防災フェスティバルについて

三木市防災フェスティバルに 降雨体験装置“カップくん”と
3D実験装置“びっくりくん”を出展

開催地 : 三木山総合公園・陸上競技場
開催日時 : 平成23年9月25日 (日) 9:00 ~
協会出席者: 太田常務、中野参事 他2名
・三木市消防本部から3名の方に応援頂いた。

比較的好天のなかで、第31回目になる「みっきい みんなで防災 防災フェスティバル」が、三木市防火協会と三木市消防本部の共催で開催された。



防災フェスティバル：開会式の様子



訓練冒頭の藪本三木市長のあいさつでは、東北大震災や紀伊半島等での台風12号・15号災害に触れられ、日頃からの防災対策への心構えや、減災への取組が大切であることを訴えられた。その他、三木防火協会の坂井会長挨拶に続き、来賓として、市議会、県議会、国会の関係議員の祝辞が行われた。

防災フェスティバルは、市民向けのイベント的な催しは、陸上競技内で行い、消防本部が行う総合防災訓練は競技場上部の会場で実施された。参加者も昨年より大幅に増加し、市民と関係者：約1,800名の参加があった。

治山林道協会からは、降雨体験装置“カップくん”と3D実験装置“びっくりくん”を出展し、9:30頃から12:30過ぎまで実演した。

当協会コーナーも、スタンプラリーの対象に選定されていたため、一時は80名近い方の行列となり、総数約460名の三木市民に、降雨や土石流について体験して頂き、防災の大切さについて学んで頂いた



3D立体映像と
降雨体験装置



待ち行列



その他、レスキューコーナーや煙体験コーナー、119通報コーナーなどの体験コーナーをはじめ、大声コンテスト、ポップングループのダンス、防災クイズ競技などのイベントや、消防車展示、アイスクリーム、カレー等の無料配布が行われるなど、楽しい防災フェスティバルの1日となった。



レスキューコーナー



カレー炊き出し・配布



消防車展示



ダンス演技



太鼓演奏